

〔参考〕 策定団体の例（KPIの整理・掲載方法について）

【鳥取市国土強靱化地域計画（平成31年3月策定）の場合】

「資料編」の中で、施策プログラム単位で指標を整理しており、現状値・目標値、事業主体、個別施策分野との対応を記載しています。

このうち、事業主体については、「県」、「市」の他、「その他」の列を設け、民間が主体となって取り組むものを明確にしています。

（【1-1】地震による建物・交通施設等の倒壊や火災による死傷者の発生（住宅密集地、不特定多数施設含む））

重要業績指標（KPI）	現況（H30）	目標（H35）	再掲	事業主体			個別施策分野					
				県	市	その他	行政機能	住環境	保健医療福祉	産業	国土保全交通	
（拠点施設、学校等の耐震化等）												
市有特定既存耐震不適格建築物の耐震化率（％）	93.8	100	3-1		○		○					
災害拠点病院（県立中央病院・鳥取赤十字病院）の耐震化率（％）	100	取組推進	2-4	○		民間			○			
公立小中学校の耐震化率（％）	100	取組推進			○			○				
防火・準防火地域の指定基準の作成	取組中	策定	7-1		○			○				
防火・準防火地域の指定率（％）	指標なし	-	7-1		○			○				
避難場所表示看板の設置（基）	163	267			○			○				
鳥取市公園長寿命化計画により老朽化した公園施設の計画的な更新	策定済	取組推進	横断③		○			○				
（道路・鉄道インフラ耐震化）												
緊急輸送道路に指定されている市道2路線の道路施設の安全性を高める。（橋梁の耐震化及び舗装など）整備率（％）	0	100	2-1 2-2 5-1 5-2 5-3 6-3 7-1		○							○

（【1-1】地震による建物・交通施設等の倒壊や火災による死傷者の発生（住宅密集地、不特定多数施設含む））

重要業績指標（KPI）	現況（H30）	目標（H35）	再掲	事業主体			個別施策分野				
				県	市	その他	行政機能	住環境	保健医療福祉	産業	国土保全交通
緊急輸送道路と避難所を結ぶ、鳥取市緊急輸送路補助路線の指定	取組中	取組推進	2-1 2-2 5-1 5-2 5-3 6-3 7-1		○						○
鳥取市緊急輸送路補助路線の整備（橋梁の耐震化及び舗装など）率（%）	指標なし	-	2-1 2-2 5-1 5-2 5-3 6-3 7-1		○						○
鳥取砂丘コナン空港の耐震化率（%）	100	取組推進	8-4	○							○
JR西日本主要駅舎の耐震化率（鳥取駅）（%）	100	取組推進	5-2 8-4			民間					○
市道沿危険ブロック塀等安全計画策定	未実施	取組推進			○						○
市道沿危険ブロック塀等の解消 （建築物の耐震化）	指標なし	-				民間					○
住宅の耐震化率（%）	84 （H29）	95				民間		○			
多数の者が利用する住宅以外の建築物の耐震化率（%）	74.8 （H27）	95				民間		○			
医療施設(病院)の耐震化率（%）	92.9 （H27）	取組推進		○	○	民間			○		
社会福祉施設の耐震化率（%）	100 （H27）	取組推進		○	○	民間			○		
耐震性貯水槽数（箇所）	69	70			○			○			